

ルート

| | |
|--------------------|---------|
| ルート設定について | 114~116 |
| ルート探索について | 115 |
| 細街路探索について | 116 |
| 1 ルート探索・複数ルート探索をする | 117~121 |
| 1 ルート探索をする | 118~120 |
| 複数ルート探索をする | 121 |
| ルート案内をストップ/スタートする | 122 |
| ルートを変更する | 123~130 |
| 出発地の変更 | 123、124 |
| 目的地の変更 | 125 |
| 目的地の追加 | 126 |
| 経由地の追加 | 126~128 |
| 経由地の変更/削除 | 129 |
| 経由地/目的地など地点の入れ替え | 129 |
| 探索条件の変更 | 130 |
| 前方の道が通れない(迂回探索) | 131 |
| 現在のルートを表示する | 132、133 |
| ルート詳細情報を表示するには | 132 |
| デモ走行をする | 134 |
| 経由地をスキップする | 135 |
| 登録ルート | 136、137 |
| 保存したルートの呼び出し | 136 |
| 保存したルートの削除 | 137 |
| 現在のルートを保存する | 138 |
| 現在のルートを削除する | 139 |
| 渋滞予測ルート探索をする | 140~142 |
| ルートから外れてしまったら(再探索) | 143 |
| 渋滞地点を確認する | 144 |

ルート設定について(1)

ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ソフトのデータをもとに、出発地から目的地までの参考ルートを探し、地図上に表示します。(この画面をルート案内画面と呼びます。)この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。


ルート案内画面




ルート設定は、主に次の3通りの方法で行ないます。

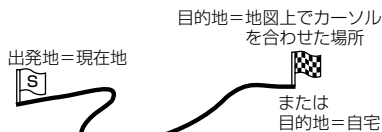
クイックルート(Quick機能)探索 68、69ページ

- カーソルを目的地に合わせ **設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地セッ** ボタンをタッチすると、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。

 「**現在地から目的地までのルートを探査する場合**」
68ページ

- 現在地表示時に、**Quick** ボタンをタッチし、Quickメニューを表示させ **自宅** ボタンをタッチすると、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。

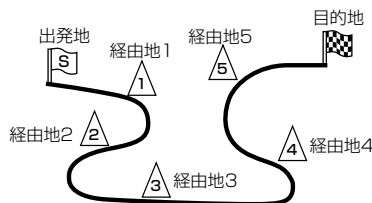
 「**現在地から自宅までのルートを探査する場合**」 69ページ



ルート ボタン 1ルート探索・複数ルート探索 117~121ページ

- ルート編集** ボタンから好きな場所を出発地にできます。
- 複数探索を選ぶと、5通りの参考ルートと同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。(5か所まで)

*経由地を設定すると複数探索はできません。



目的地 ボタンから探索方法を選択してルート探索 81~112ページ

住所/電話番号/名称(施設50音)/ジャンル/郵便番号など、お好きな方法で目的地を登録し、現在地から目的地までのルートを探査します。

*探索条件や有料道路料金表示の車種を設定することができます。

 「**ルート探索条件の設定をする**」 214~217ページ



必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

アドバイス



お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート探索について

画面の流れ (例) ルート ボタンから探索した場合

探索中



(例) 全ルート表示画面



(例) ルート案内画面

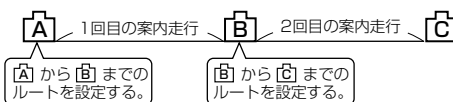


- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、“ルート探索できません”と表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容(出発地/経由地/目的地)を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

例えば、A地点からC地点に行く場合、

- ① A地点からB地点までのルートを設定して、B地点まで行く。
- ② B地点からC地点までのルートを設定して、C地点まで行く。

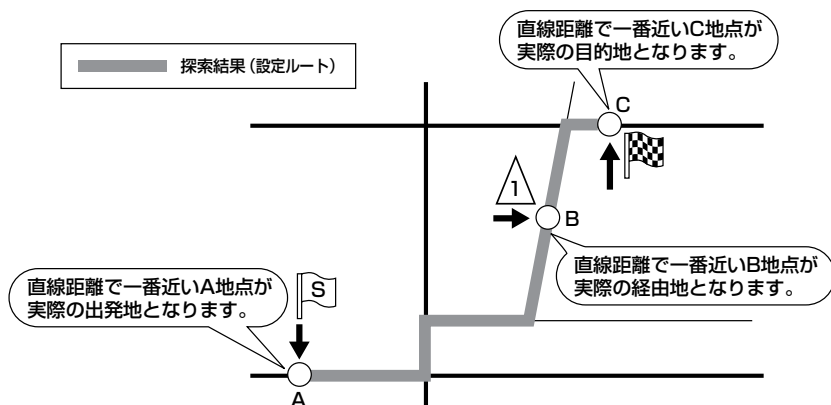
というも、1つの方法です。



- ルート探索は地図ソフトに収められている探索データをもとに行ないますが、地図上の全ての道路(場所)にこのデータがあるわけではありません。

出発地(🚗) / 経由地(📍) / 目的地(🚩)を登録した地点から直線距離で一番近い地点がルート探索の実際の出発地 / 経由地 / 目的地になります。

ただし規制等がある道路が通れない場合、出発地(🚗) / 経由地(📍) / 目的地(🚩)を登録した道路を通るルートになるとは限りません。



※有料道路(高速道路、都市高速道路を含む。)と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ルート設定について(2)

- 地図ソフトの更新によって収められている探索データが異なり、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に車のエンジンスイッチをO (OFF)に入れると、ルート探索を中断します。この後に車のキースイッチをII (ON)にするとルートは中止(削除)されています。

細街路探索について

細街路の時間規制は考慮されない場合があります。

※市街地図の収録エリアおよび細街路探索エリアにつきましては、
314～317ページをご覧ください。

ルート設定の流れ

目的地 ボタンから探索する場合

目的地を登録する

探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探します。

探索実行

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ/スタートする」(122ページ)にしたがって操作してください。

ルート案内開始

1 ルート探索・複数ルート探索をする(1)

ルート設定の流れ

ルート ボタンから探索する場合

目的地を登録する

出発地を登録する

経由地を登録する

探索条件を選ぶ

探索実行

ルート案内開始

現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)

※経由地の設定位置によっては、経由地付近を走行しても通過判定しない場合があります。

- **推奨** / **有料道優先** / **一般道優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタンのどれか1つを選択。
- 自動再探索/フェリーを優先/季節規制を考慮/時間規制道路を考慮/スマートICを利用/ルート学習結果を利用/VICS自動再探索/internavi交通情報/統計交通情報を考慮を利用する場合は **する** ボタンを選択する。

探索開始 ボタン(参考ルートを1つ探索する)か **複数探索** ボタン(参考ルートを5つ探索して、好きなルートを選ぶ)のどちらかを選択。

※経由地が設定されている場合は **複数探索** ボタンは選択できません。

登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探します。

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ/スタートする」(122ページ)にしたがって操作してください。



- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)と一般道路が接近している地点に、出発地/経由地/目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。
有料道路上に登録する場合は **有料道路** ボタンを、一般道路上に登録する場合は **一般道路** ボタンを選び、タッチしてください。
- ジャンルから高速ICの出入口を選択した場合は出入口が反映された地点が表示されます。その地点を登録し、登録地点から表示させルート探索をすると出入口情報は反映されません。画面にメッセージが表示されるので **有料道路** / **一般道路** ボタンを選択してください。
- 参考ルートは、必ずしも最短ルートが選ばれるわけではありません。



お願い

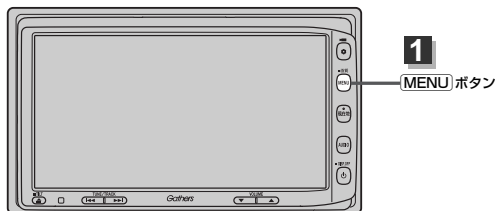
交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート

「ルート設定」(121ページ) / 「ルート探索・複数ルート探索をする」(122ページ)

1 ルート探索・複数ルート探索をする(2)

1 ルート探索をする



1 MENU ボタンを押す。


2 ■ 目的地画面から選択する場合

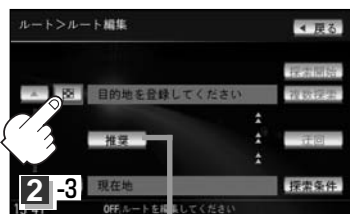
目的地 ボタンをタッチし、検索方法を選択してタッチする。




■ ルート編集画面から選択する場合

ルート ボタンをタッチし、ルート編集 ボタンをタッチする。

ルート編集画面が表示されたら、 ボタンをタッチする。



探索条件を変更する場合はここをタッチ
 130ページ

この後は、選んだ方法で登録する場所周辺の地図を表示させます。

- **目的地付近** : 目的地の地図を表示
- **周辺施設** [P] 97、99ページ
- **出発地付近** : 出発地の地図を表示
- **登録地点** [P] 103、104ページ
- **経由地付近** : 経由地の地図を表示
- **履歴** [P] 105、106ページ
- **現在地付近** : 現在地の地図を表示
- **地名** [P] 107、108ページ
- **名称** [P] 82~85ページ
- **郵便番号** [P] 109ページ
- **電話** [P] 86~88ページ
- **緯度経度** [P] 110ページ
- **住所** [P] 89~92ページ
- **マップコード** [P] 111ページ
- **ジャンル** [P] 93~95ページ
- **地図から** [P] 112ページ
- **自宅** [P] 96ページ

3 目的地を登録する。

■ 表示された目的地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地セット** ボタンをタッチする。

■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

目的地セット ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

カーソルを目的地に合わせて **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、

目的地セット ボタンをタッチする。



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

[P] 「**スクロールの微調整をする**」 57ページ

● **目的地** ボタンから探索した場合、目的地にゴールマーク(🏁)が表示された後、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。

※到着地点情報が表示されたときは、120ページのアドバイスをご覧ください。

● **ルート** ボタンから探索した場合、目的地を登録すると、ルート編集画面に戻ります。

探索開始 ボタンをタッチすると、目的地にゴールマーク(🏁)が表示された後、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。

1 ルート探索・複数ルート探索をする(3)

4

案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。

※探索条件を変える場合は、Quickメニューを表示させ**再探索** ボタンをタッチし、表示された探索条件の中から選択します。

全ルート表示画面(例)



アドバイス

- **目的地** ボタンから探索して目的地を登録するとき、選択した場所に「出入り口情報」や「提携駐車場情報」などの到着地点情報がある場合はメッセージが表示されます。**はい** ボタンを選択すると情報リスト画面が表示され、リストを選択すると詳細情報画面を表示して情報の確認をすることができます。**いいえ** ボタンを選択すると、ルート探索完了後、全ルート表示画面を表示します。
- 到着予想時刻は平均速度によって異なります。**☞** 「平均速度を設定する」227ページ
- 有料道路を優先しない設定にしている場合、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- 探索条件を変更する場合は、**☞** 「**探索条件の変更**」130ページ／「ルート探索条件の設定をする」214～217ページ
- **メニュー** ボタンを押し、**NAVI設定** → **表示** → **ルート案内設定** ボタンをタッチして「全ルートの表示」を**する**に設定している場合、上記手順**4**で**別ルート**ボタンが表示されます。**別ルート**ボタンをタッチすると、複数ルート探索を開始します。**☞** 「ルート案内画面の設定を変える」199ページ、**☞** 「**複数ルート探索をする**」121ページ
- 上記手順**4**で**詳細情報**ボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。**☞** 「**ルート詳細情報を表示するには**」132ページ
- 上記手順**4**で**デモ走行**ボタンをタッチすると、デモ走行をすることができます。**☞** 「デモ走行をする」134ページ

複数ルート探索をする

表示された参考ルート(推奨/有料優先/一般優先/距離優先/道幅優先)の中から好みのお好みのルート案内を開始することができます。

*複数ルート探索はトップメニューの **ルート** ボタンより操作します。

1 **MENU** ボタンを押す。

2 **ルート** ボタンをタッチし、
ルート編集 ボタンをタッチする。
: ルート編集画面が表示されます。

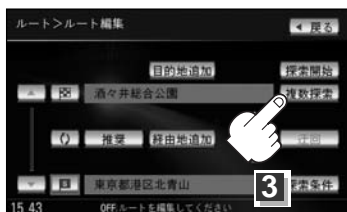
2-1



3 **複数探索** ボタンをタッチする。
: ルート探索を開始し、ルート探索が完了すると
ルート確認画面が表示されます。



複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
経由地を設定した場合、「複数探索」はできません。



4 探索条件(**推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタン)を選択しタッチしてルートを確認する。
: 有料道路は青、一般道路はピンク/緑で表示されます。

5 **案内スタート** ボタンを
タッチする。
: ルート案内を開始します。

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「---円」と表示されます。)

このボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。

☞ 「**ルート詳細情報を表示するには**」
132ページ



●ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。

☞ 「**地図を動かす(地図スクロール)**」55ページ

●到着予想時刻は平均速度によって異なります。**☞** 「**平均速度を設定する**」227ページ

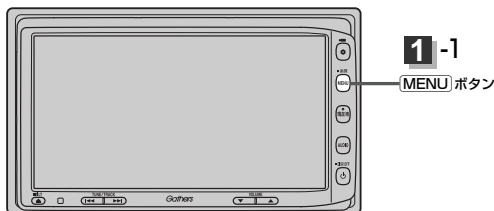
●有料道路を優先しない設定にしている場合、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

●出発地(現在地)または目的地の変更や出発地と目的地の入れ替えなどは手順 **3** で **複数探索** ボタンをタッチする前に設定できます。**☞** 「**ルートを変更する**」123~130ページ

ルート案内をストップ／スタートする

よく知っている道など案内が必要ないときは音声案内と画面表示を一時的にやめたり、設定したルートの案内を再び開始させることができます。

※一度もルート探索をしていない場合は選択できません。☑ 「1ルート・複数ルート探索をする」
117～121ページを参考にルート探索をしてください。



1

MENU ボタンを押し、

ルート ボタンをタッチする。

：ルートメニュー画面が表示されます。



2

■ ルート案内を止める場合

案内ストップ ボタンをタッチする。

：ルート案内を停止し、地図画面が表示されます。



■ ルート案内を開始する場合

案内スタート ボタンをタッチする。

：前回探索したルートの案内を開始します。



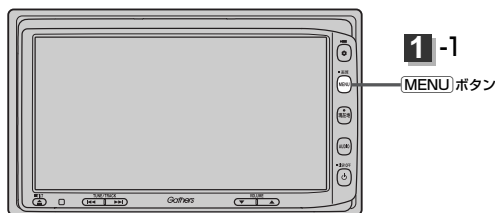
アドバイス

- 現在地表示時に **Quick** の **案内ストップ** / **案内スタート** ボタンでも案内をストップ／スタートすることができます。(タッチするたびに表示が切り替わります。)
- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探したり、ルートの変更をしたり、保存ルートと呼び出ししたりするまでは保存されています。

ルートを変更する(1)

設定したルートを変更して、新しいルートを探索することができます。

出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加/変更/削除、経由地/目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。




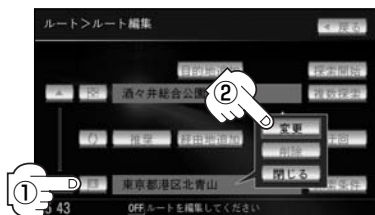
- 1** **MENU** ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
ルート編集 ボタンをタッチする。
: ルート編集画面が表示されます。



- 2** 登録内容を変更する。

出発地の変更 (現在地以外を出発地にする)

- 1** **S** ボタンをタッチする。
(新しい出発地を登録する。)
- 2** ふき出し表示の中から
変更 ボタンをタッチする。
- 3** 表示されたメニューの中から、地図を
探す方法を選択してタッチする。
( 119ページ)
: 周辺の地図を表示します。



ルート

〔ルート案内をストップ/スタートする〕 / 〔ルートを変更する〕

ルートを変更する(2)

④ 出発地を登録します。

- 表示された出発地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **出発地セット** ボタンをタッチする。

- 設定メニューと共に表示された出発地で良い場合

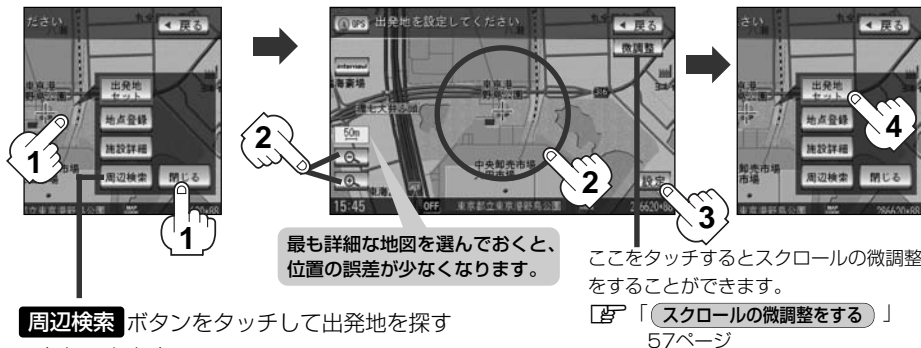
出発地セット ボタンをタッチする。

- 設定メニューが表示されている場合に、出発地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

カーソルを出発地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ

出発地セット ボタンをタッチする。



周辺検索 ボタンをタッチして出発地を探すこともできます。

(操作方法については 98ページ手順 **4** を参考にしてください。)

: ルート編集画面に戻ります。

目的地の変更

- ① **☰** ボタンをタッチする。
- ② ふき出し表示の中から **変更** ボタンをタッチする。
- ③ 新しい目的地を登録する。

登録のしかたは、**出発地の変更** (123ページ) 手順③を参照。

- ④ 目的地を登録します。

■ 表示された目的地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地セット** ボタンをタッチする。

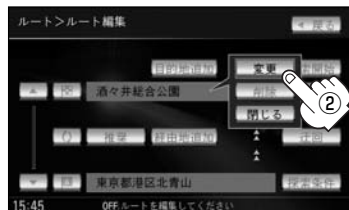
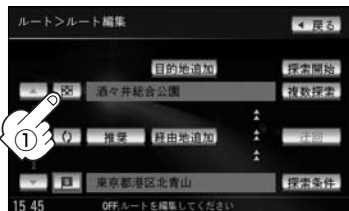
■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

目的地セット ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

カーソルを目的地に合わせて **設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地セット** ボタンをタッチする。



周辺検索 ボタンをタッチして目的地を探すこともできます。

(操作方法については **☰** 98ページ手順 ④ を参考にしてください。)

：ルート編集画面に戻ります。

ルートを変更する(3)

目的地の追加

追加する地点を目的地にし、すでに設定されている目的地を経由地にすることができます。

① **目的地追加** ボタンをタッチする。

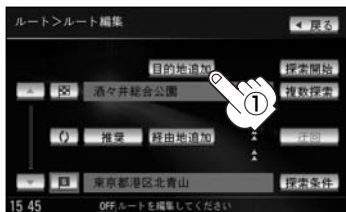
② 新しい目的地を登録する。

登録のしかたは、**出発地の変更** (123ページ) 手順③を参照。

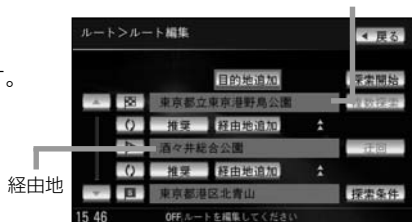
③ 目的地を登録します。

登録のしかたは、**目的地の変更** (125ページ) 手順④を参照。

：目的地を追加し、ルート編集画面に戻ります。



追加した目的地

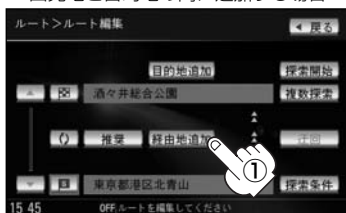



経由地

経由地の追加

① 追加する場所の**経由地追加** ボタンをタッチする。

出発地と目的地の間に追加する場合



② 表示されたメニューの中から、経由地の地図を探す方法を選択してタッチする。
( 119ページ)



③ 経由地を登録します。

■ 表示された経由地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **経由地セット** ボタンをタッチする。

■ 設定メニューと共に表示された経由地で良い場合

経由地セット ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

カーソルを経由地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、

経由地セット ボタンをタッチする。



周辺検索 ボタンをタッチして経由地を探することもできます。

(操作方法については「[P.98](#)ページ手順 4」を参考にしてください。)

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

「[P.57](#)」 「スクロールの微調整をする」 57ページ

ルート

「ルートを変更する」

: 経由地が追加され、ルート編集画面に戻ります。



ルートを変更する(4)

ルート案内中に経由地の追加を目的地画面から追加することができます。

- ① **MENU** ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチする。

：周辺の地図を表示します。

- ② 表示されたメニューの中から検索方法を
選択してタッチする。

- ③ 経由地を登録します。



- 表示された経由地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **経由地セット** ボタンをタッチする。

- 設定メニューと共に表示された経由地で良い場合

経由地セット ボタンをタッチする。

- 設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

カーソルを経由地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、
経由地セット ボタンをタッチする。



ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

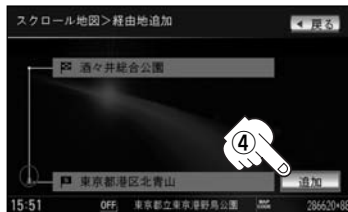
▶ 「スクロールの微調整をする」57ページ

- ④ **追加** ボタンをタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。

- ⑤ **案内スタート** ボタンをタッチする。


：ルート案内を開始します。



アドバンス

- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 経由地は5か所まで登録できます。
- すでに通過した区間には経由地を登録することはできません。
- 地図画面または **目的地** ボタンから経由地を追加する場合、ルート案内を停止していると **経由地セット** ボタンは表示されません。

経路地の変更／削除

- ① 変更／削除する経路地の  ボタンをタッチする。

- ② ■ 変更する場合

変更 ボタンをタッチして、新しい経路地を登録する。

登録のしかたは、**経路地の追加** (126、127ページ)を参照。

- 削除する場合


削除 ボタンをタッチする。

：地点を削除し、ルート編集画面に戻ります。

※変更／削除を中止する場合は、

閉じる ボタンをタッチしてください。

経路地／目的地など地点の入れ替え

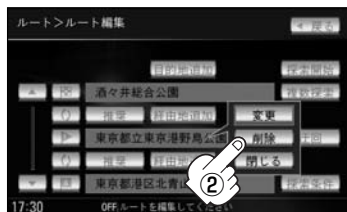
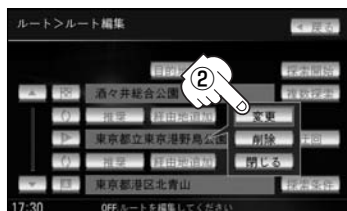
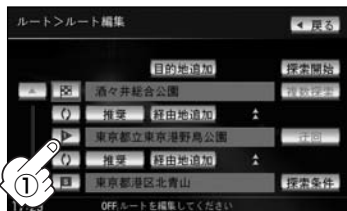
- ① 入れ替えたい場所の  ボタンをタッチする。



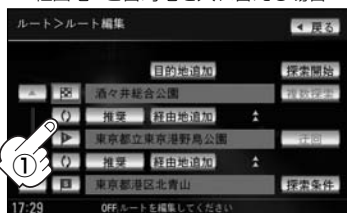
アドバンス

すでに通過した経路地の変更・入れ替えはできません。

経路地1を選んだ場合



経路地1と目的地を入れ替える場合



ルート

〔ルートを変更する〕

ルートを変更する(5)

探索条件の変更

- ① 変更する場所の **推奨** ボタンをタッチする。
- ② 探索条件(**推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **道幅優先** / **距離優先** ボタン)を選択し、タッチする。
※探索条件の変更を中止する場合は、 **閉じる** ボタンをタッチしてください。

設定できる探索条件

推奨

推奨のルート自動的に探索します。

有料優先

高速道路や有料道路を通るルート優先的に探索します。

一般優先

国道や県道などを通るルート優先的に探索します。

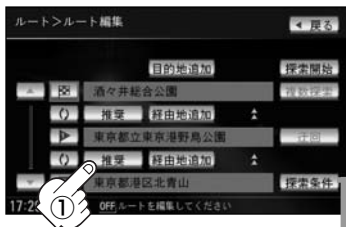
道幅優先

なるべく道幅が広いところを優先的に探索します。

距離優先

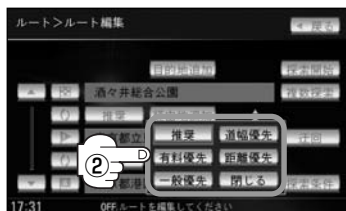
走行距離がなるべく短くなるようなルート優先的に探索します。

経由地1までの探索条件を変更する場合



探索条件 ボタンをタッチして探索条件の変更をすることもできます。

☞ 「ルート探索条件の設定をする」
214~217ページ



アドバイス

- **距離優先** ボタンを表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- **距離優先** ボタンで探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。

3

ルート探索を開始する場合は、 **探索開始** または **複数探索** ボタンを選択しタッチする。

■ **探索開始** ボタンを選択した場合

ルート探索が完了すると全ルート画面が表示され、 **案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

■ **複数探索** ボタンを選択した場合

ルート探索が完了すると、4つのルートの選択画面になります。好きなルートを選択し、 **案内スタート** ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

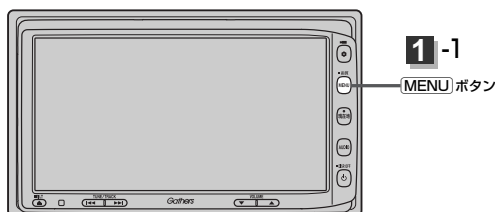


アドバイス

- 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、 **複数探索** ボタンは選択できません。
- 到着予想時刻は平均速度によって異なります。☞ 「平均速度を設定する」227ページ
- 有料道路を優先しない設定にしている場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

前方の道が通れない… (迂回探索)

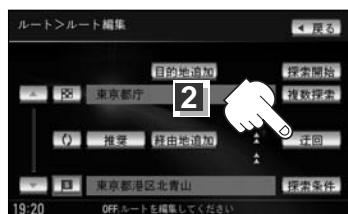
ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。



- 1 MENU ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
ルート編集 ボタンをタッチする。
: ルート編集画面が表示されます。



- 2 迂回 ボタンをタッチする。
: 迂回距離選択画面が表示されます。



- 3 迂回距離 (1km迂回 / 2km迂回 / 5km迂回 / 10km迂回 ボタン) を選択し、タッチする。



アドハイス

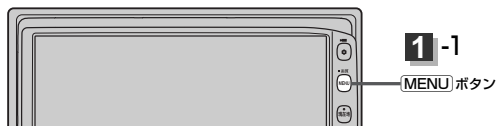
- 保存ルート呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探します。(すでに通過している経由地は除く。)

ルート

〔ルートを変更する〕 / 〔前方の道が通れない… (迂回探索)〕

現在のルートを表示する

設定したルート(出発地から目的地まで)を全画面に表示させて確認することができます。



1

MENU ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
全ルート表示 ボタンをタッチする。

：全ルート表示画面が表示されます。



出発地

ルート編集画面を表示
することができます。

現在地から目的地までのおおよその
距離(有料道路をルート案内した場
合は合計料金を表示し、一般道路や
一部の有料道路などで料金不明な場
合は「---円」と表示されます。)

出発地から目的地までのルート全体
が見える縮尺で表示されます。



2

見終わったら・・・

戻る ボタンをタッチする。

：メニュー画面に戻ります。

ルート詳細情報を表示するには

設定したルートの道路の種類や案内区間の距離を確認
することができます。

① 上記手順 **1** にしたがって操作し、
詳細情報 ボタンをタッチする。

：ルート詳細情報画面が表示されます。



② 見終わったら・・・

戻る ボタンをタッチする。

：全ルート表示画面に戻ります。

▲/▼ ボタンタッチ
でページ戻し/送り表示



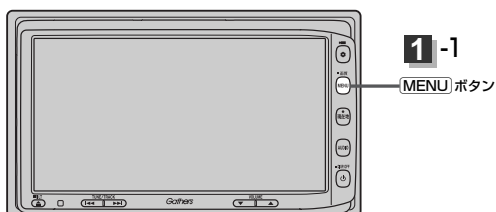


アドバイス

- 3Dビューのときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。
- 地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
【🔍】「**地図を動かす(地図スクロール)**」55ページ
- 現在のルートに有料道路がある場合は、その目的地までの合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「---円」と表示されます。(実際の料金と異なる場合があります。)
- ルート詳細情報画面では各区分ごとの料金を表示します。
- デモ走行(134ページ)、ルート情報(202、203ページ)、音声案内(78、79ページ)など、ルート案内走行を助ける様々な機能もあります。
- 設定ルートの色(ピンク/緑)を選ぶことができます。
※どちらを選んだ場合も、有料道路は青色になります。
【🔍】「**設定ルートの色を選ぶには**」200ページ

デモ走行をする

設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。(これをデモ走行と呼びます。) あらかじめ設定しておけば、ルート情報表示(202、203ページ)、音声案内(78、79ページ)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。



1

MENU ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
全ルート表示 ボタンをタッチする。

：全ルート表示画面が表示されます。



2

デモ走行 ボタンをタッチする。

：デモ走行が開始されます。



3

デモ走行を終わるには・・・

デモ走行中止 ボタンをタッチする。



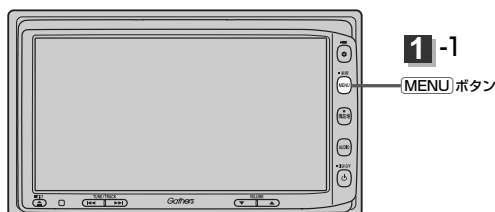
アドバイス

- デモ走行時、交差点拡大をしない／音声案内が遅れる／自転車マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。
- デモ走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なります。(Quick MENUなどは操作できません。また、軌跡の表示はしません。)
- 細街路の音声案内はデモ走行時のみとなります。
- 上記手順 **2** で **詳細情報** ボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。
「**ルート詳細情報**を表示するには」132ページ
- MENU** ボタンを押して、デモ走行を終わることもできます。

経由地をスキップする

ルート案内走行時、探索した経由地に立ち寄る必要がなくなった場合などに、次の経由地を通過済みとしてルートを再探索することができます。

※この機能は経由地を設定している場合に選択できます。



- 1 **MENU** ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
経由地スキップ ボタンをタッチする。

：経由地を通過済みにしてもいいかメッセージが表示されるので、**はい** ボタンをタッチすると、再探索を開始し、経由地に立ち寄らないルート案内をします。



ルート

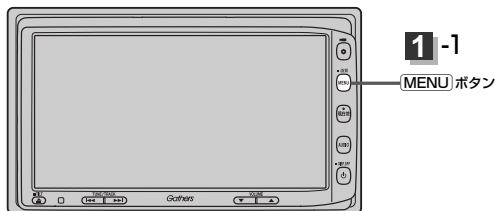
〔ナビモ走行をする〕／〔経由地をスキップする〕

登録ルート (保存したルートの呼び出し)

保存したルート呼び出して、ルート探索をすることができます。

※現在のルートを表示している場合は、現在のルートは削除され、この呼び出したルートが表示されます。

あらかじめルートを保存しておきます。☞ 「現在のルートを保存する」 138ページ



1

MENU ボタンを押し、

ルート ボタンをタッチして、

登録ルート ボタンをタッチする。

: 登録ルートリスト画面が表示されます。



2

呼び出したいルートをタッチする。

■すでに現在のルートがある場合

現在のルートが消去していかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを選択するとルート探索を開始します。

■ルートがない場合

ルート探索を開始します。

: ルート探索が完了すると全ルート表示画面が表示されます。

案内スタート ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

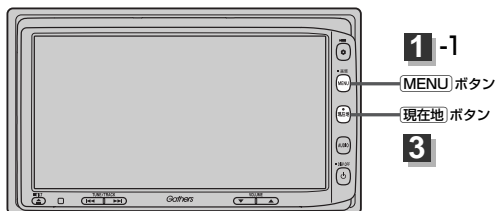
※保存したときの探索条件でルート探索されます。



(保存したルートの削除)

保存したルートを消去することができます。

あらかじめルートを保存しておきます。☞ 「現在のルートを保存する」138ページ

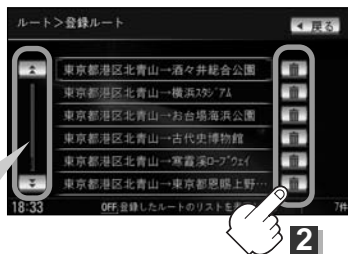


- 1 MENU ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
登録ルート ボタンをタッチする。
: 登録ルートリスト画面が表示されます。



- 2 削除したいルートの ボタンをタッチする。
: 登録ルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると選択した登録ルートを削除し、登録ルートリスト画面に戻ります。

ボタンタッチ
でページ戻し/送り表示



- 3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。



現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。

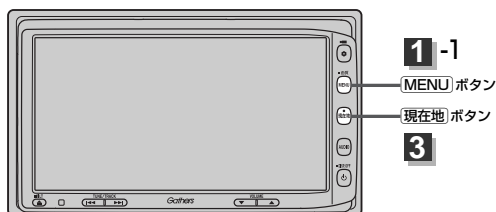
- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

ルート

(登録ルート(保存したルートの呼び出し)／(保存したルートの削除))

現在のルートを保存する

設定したルートの地点と探索条件を20件まで保存することができます。保存したルート(登録ルート)は、ルート案内をすることができます。☞ 「登録ルート」 136、137ページ



1

MENU ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
ルート管理 ボタンをタッチする。
：ルート管理設定画面が表示されます。



2

ルート保存 ボタンをタッチする。
：“このルートを保存しました。”とメッセージが表示され、ルートを保存し、ルート管理設定画面に戻ります。



3

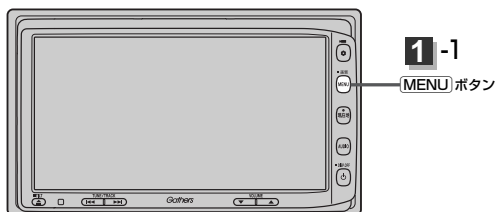
設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと現在地の地図画面に、**戻る** ボタンをタッチするとメニュー画面に戻る。



アドバンス

- ルート設定後、次のルートを探したり、ルートの変更後再探索をしたり、保存ルート呼び出して探索すると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 上記手順 1 で、すでに設定したルートの地点と探索条件が20件保存されている場合は、“登録可能件数を超過しました。不要な登録内容を削除してください。”と表示されます。**MENU** ボタンを押し **ルート** → **登録ルート** → **削除** ボタンを選択して、不要なデータを削除してください。☞ 「保存したルートの削除」 137ページ

現在のルート削除する



- 1** MENU ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
ルート管理 ボタンをタッチする。
：ルート管理設定画面が表示されます。



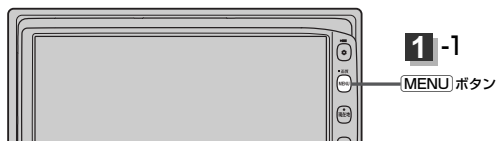
- 2** ルート削除 ボタンをタッチする。
：現在のルート削除するかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチするとルート削除し、メニュー画面に戻ります。



- 現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。
- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
 - ルートの変更をしたとき
 - ルートの再探索をしたとき

渋滞予測ルート探索をする(1)

本機に収録されている過去の渋滞統計データをもとに、設定したルート上の渋滞を予測して回避するルート探索をすることができます。表示された参考ルートの中から出発時刻(“現在時刻” “指定日時” “30分後” “1時間後” “予測なし”)によって、所要時間やルートの違いを確認することができます。



1

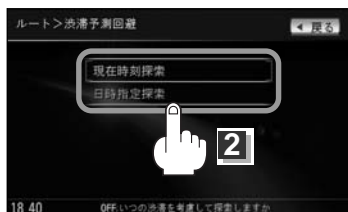
MENU ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
渋滞予測回避 ボタンをタッチする。

：予測回避選択画面が表示されます。



2

設定したい項目(**現在時刻探索** /
日時指定探索 ボタン)をタッチする。



■ **現在時刻探索** ボタンを選択した場合

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

- ① **現在時刻** / **30分後** / **1時間後** /
予測なし / **カレンダー** ボタンを
タッチしてルートを確認する。

現在時刻 ……出発時刻を現在の時刻で設定する。

30分後 ……出発時刻を現時刻の30分後で設定する。

1時間後 ……出発時刻を現時刻の1時間後で設定する。

予測なし ……渋滞統計データを考慮しないルートで設定する。

カレンダー ……出発日時をお好みに設定できる。
※設定の方法は次ページの

■ **日時指定探索** 選択した場合 手順①

～④を参考にしてください。

目的地までのおおよその距離と所要時間と出発時刻と到着予想時刻
(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「---円」と表示されます。)



このボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。

【**ルート詳細情報を表示するには**】
132ページ

■ 日時指定探索 ボタンを選択した場合

：日付指定画面が表示されます。

① 日付を選択しタッチする。

：時間指定画面が表示されます。



ここをタッチするとカレンダー送りができます。(今月を指定しているときは、前月を指定することはできません。「前月」ボタンは暗くなります。)

② 数字をタッチして時間を入力する。

：時間は24時間制の15分単位で入力します。

③ 探索 ボタンをタッチする。

：ルート探索を開始します。
ルート探索が完了すると、
ルート確認画面が表示されます。



数字入力時、選ばない数字は暗くなります。

④ 指定日時 / 30分後 / 1時間後 / 予測なし ボタンをタッチしてルートを確認する。

指定日時 …日時指定探索で設定した出発時刻とする。

30分後 ……日時指定探索で設定した出発時刻の30分後を出発時刻とする。

1時間後 ……日時指定探索で設定した出発時刻の1時間後を出発時刻とする。

予測なし …渋滞統計データを考慮しないルートで設定する。

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻
(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、
一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は
「---円」と表示されます。)



- ※ **カレンダー** ボタンをタッチすると、上記手順①からの操作となります。
- ※ **詳細情報** ボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。
[家] 「**ルート詳細情報を表示するには**」
132ページ

渋滞予測ルート探索をする(1)

4

案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。



4



アドバイス

- 到着予想時刻は指定した時刻によって異なります。
- 日付指定画面と時間指定画面で過去の日付と時間を設定することはできません。
- ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
☞「**地図を動かす(地図スクロール)**」55ページ
- ルート確認画面で**カレンダー** ボタンをタッチして、日時の変更をすることができます。141ページ手順②～④にしたがって操作してください。
- 過去の渋滞状況をもとに渋滞を予測してルート探索するため、実際の渋滞を避けたルートになるとは限りません。
- 出発地と目的地との距離が長い場合、経由地を多く登録している場合は、ルート探索に時間がかかります。

ルートから外れてしまったら… (再探索)

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索(リルート)するように初期設定されていますが(☞214ページ)、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順(手動)で、現在地から目的地までの参考ルートを再探索することができます。

再探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

1 現在地表示画面で、**Quick** ボタンをタッチする。

：Quickメニューが表示されます。



2 **再探索** ボタンをタッチする。

：再探索条件設定画面が表示されます。



3 探索条件(**推奨** / **有料優先** / **一般優先** / **距離優先** / **道幅優先** ボタン)を選択し、タッチする。

※探索を中止する場合は、**戻る** ボタンをタッチしてください。



アドバイス

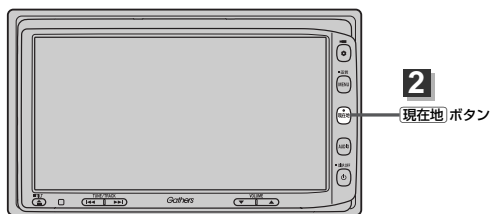
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。(すでに通過した経由地は除く。)
- 経由地を登録している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路や中央分離帯のある道路で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

ルート

〔渋滞予測ルート探索をする〕 / 〔ルートから外れてしまったら…(再探索)〕

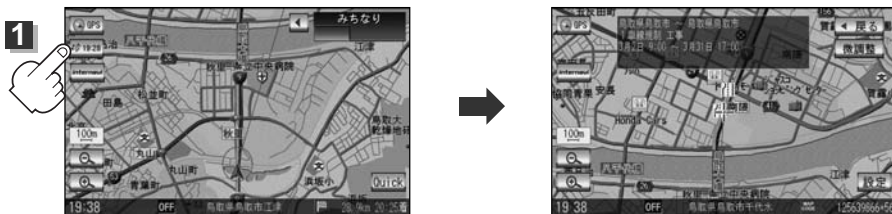
渋滞地点を確認する

設定したルート上に渋滞／規制がある場合、渋滞／規制地点を表示して確認することができます。



1 現在地表示画面で **VICSタイムスタンプ** ボタン()をタッチする。

：音声案内とともに渋滞／規制地点が表示されます。





2 見終わったら・・・

現在地 ボタンを押すまたは **戻る** ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。



アドバンス

- ルート上に渋滞／規制がない場合、**VICSタイムスタンプ** ボタン()をタッチしても表示されません。音声案内のみとなります。
- 渋滞地点は現在地から前方10km以内の一番近い渋滞／規制地点が表示されます。
- Quickメニューに**渋滞地点** ボタンを登録すると、**Quick** → **渋滞地点** ボタンで、渋滞地点を確認することもできます。☞ 「Quick MENUの設定を変えるには」 76、77ページ
- ルート案内を停止している場合、**VICSタイムスタンプ** ボタン()は選択できません。
- FM多重の受信番組設定を **交通情報番組(VICS)を受信します** ボタンに設定している場合のみ選択できます。(一般情報スタンプ("FM一般")表示時は選択できません)☞ 「ルート案内をストップ／スタートする」 122ページ☞ 「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」 160、161ページ